

ハミルトン 溶存酸素センサーの保管と有効期限

— 光学式 DO センサー & 隔膜式 DO センサー —

DO センサーを長期にわたり劣化を抑えて使用するには適切な保管と有効期限について把握しておく必要があります。溶存酸素の測定では一般的に光学式と隔膜式の 2 つの測定技術が使用されていてそれぞれ保管方法が異なります。これらの製品の一般的なガイドラインを以下に示します。

光学式溶存酸素センサー

センサー本体と蛍光膜交換キャップ共に保管期間の制限はありません。

清潔で乾燥した周囲光の当たらない暗所で保管してください。

使用前には取扱説明書に従ってセットアップを行ってください。



隔膜式溶存酸素センサー

電気化学式のポーラログラフセンサーは清潔で乾燥した環境に保管する必要があります。

オキシファーム (OxyFerm) などの一部のモデルには、センサーの先端に保管キャップが取り付けられた状態で出荷されます。オキシゴールド (OxyGold) などの他のモデルには、黄色のゴム製キャップが付属しています。保管キャップを使用する場合は液体が存在していることを確認するために定期的に目視検査をしてください。液体を追加する必要がある場合は、脱イオン水を使用できます。

1 ヶ月以内に再使用する場合は、センサーの隔膜カートリッジに電解液を入れた状態で、脱イオン水を入れた保管キャップを取り付けて保管できます。

1 ヶ月以上保管する場合は、隔膜カートリッジ内の電解液を廃棄して隔膜カートリッジとカソード電極を脱イオン水で洗浄し、乾燥させた状態で保管してください。

センサー本体は保管期間の制限はありませんが、電解液には有効期限があります。使用する電解液の有効期限が切れていないことを確認してください。

使用前には取扱説明書に従ってセットアップを行ってください。

